



# 今できること、「考える」から「行動する」へ!



ECO action!  
Special Number

# 01

vol.

はじめよう、  
エコ・アクション!



# Hokkaido ECO action!

CO<sub>2</sub>削減とか省エネルギーとか、大切なことは分かっているけど何から始めればいいのか分からない……なんて思っている人いませんか? 一人一人がほんの少し暮らし方を変えてみる。そんな小さなアクションを集めれば、地球の未来を変える大きな力が生まれます。

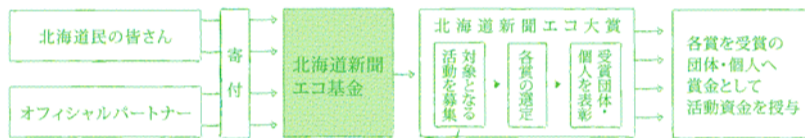
「北海道エコ・アクション」は、道民・企業・行政・自治体が一丸となり、「低炭素社会の実現」を推進するための取り組みです。環境保護活動などのエコ・アクションを実践している人や団体を応援するとともに、道民一人一人が「私もやってみよう!」と考え、行動していくきっかけづくりを図っていきます。



## 「北海道新聞エコ基金」設立!

北海道新聞社では、北海道における環境保護活動を支援するために「北海道新聞エコ基金」を設立しました。「北海道新聞エコ基金」では協賛企業・団体が北海道新聞に掲載する広告の売り上げの一部を財源とするほか、道民の皆さんからの寄付を募ります。また、「北海道新聞エコ大賞」を創設し、北海道ならではのアイデアで地球温暖化防止と地域活性化を図る取り組みを全道から募集。大賞など各賞を受賞された人・団体には、賞金として活動資金が授与されます。このほか子ども向けの環境保護教育、道民参加によるエコ・アクションなどの活動も推進していきます。

### ■北海道新聞エコ基金



### ■北海道新聞エコ大賞の表彰の対象となる活動

低炭素社会の実現	●低炭素×地域づくりの支援	●人づくりへの投資 など
循環型社会の実現	●ゴミゼロ運動	●森林づくり、林業支援
自然・野生生物の保護	●水産資源の保護 など	●生物多様性の保全を目指した自然保護
		●野生生物の保護活動 など

※北海道新聞エコ大賞の詳細内容は2010年秋ごろ新聞紙面で発表します。



北海道知事 高橋はるみ

世界の中の北海道に生きる私たちは、本道の素晴らしい自然環境を未来に引き継いでいく責任を自覚しつつ、日々の営みが地球環境とつながっていることを常に意識して、環境に優しい行動を着実に実践していくことが大切です。このため道では、「エコアイランド北海道」の実現を目指し、地球温暖化の防止や循環型社会の形成に向けたさまざまな環境施策を推進しています。このたびの北海道新聞のプロジェクト「北海道エコ・アクション」が、道民の皆さまの「行動」を促し、環境保全への取り組みを一層加速する原動力となるよう、強く期待しております。



環境大臣 小沢鋭仁

北海道エコ・アクションでチャレンジ25 この素晴らしい環境を未来に残したい。北海道の豊かな自然を目にするのも誰もが思うことでしょう。地球温暖化は、異常気象の頻発や農林水産業への影響など、北海道や全国各地、そして世界中で大きな影響を及ぼすといわれています。私たちの暮らしと地球の未来を守るため、政府は温室効果ガスの25%削減を目標に掲げ、「チャレンジ25キャンペーン」として、省エネ製品の選択や住宅のエコ化など私たち一人一人の具体的な行動を呼びかけています。北海道の皆さんのチャレンジを応援する「北海道エコ・アクション」に期待しています。

私たちも北海道エコ・アクションを応援します!  
【OFFICIAL PARTNER】



## ECO Calendar [エコカレンダー]

まずは参加してみよう!  
5・6月のエコイベントをチェック!

5月1日(土)～31日(月)

### 環境行動キャンペーン2010・春

季節に応じたテーマで環境行動実践の全道的な取り組みを呼び掛けるキャンペーンです。  
■お問い合わせ/北海道環境生活部環境局環境推進課  
TEL:011-204-5190  
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ksk/ecokoudou.htm

4月1日(木)～6月30日(水)

### ラブアース・クリーンアップin北海道2010

環境を大切にすることを「ごみ拾い」という身近な行動で表現。北海道の豊かな自然を未来へつなげる活動です。  
■お問い合わせ/ラブアース・クリーンアップ in 北海道実行委員会事務局  
TEL:011-521-4660 E-mail:lecu@kitanet.org

5月23日(日)

### アースデー-EZO大通公園

「たくさんのお友達」をテーマに、ライブパフォーマンスやトークなどを楽しみながら、地球について考える1日です。  
■日時/2010年5月23日(日) 10:00～17:00  
■場所/札幌市中央区大通公園2丁目(入場無料)  
■お問い合わせ/Earthday Ezo 2010 in 大通公園チーム事務局(浅野野)  
環境NGO ezorock  
Tel: 011-562-0081 E-mail: odor@earthday-ezo.net

その他のイベント情報をお探しの方は「北海道環境情報カレンダー-E★Day HOKKAIDO(イー・デイ★北海道)」をご覧ください。  
http://www.epohok.jp/e-dayhokkaido/

## 未来の森づくり

### ●コープ未来の森づくり基金を設立し植樹活動や育樹活動を行っています

'08年10月から、コープさっぽろの全道の店舗でのレジ袋有料化に伴いレジ袋を辞退された方お一人につき0.5円を未来の森づくり基金として積み立て全道での森づくりが始まりました。

### ●未来の森づくり助成制度

森を育てるみなさんを支援  
'09年度から「未来の森づくり助成制度」として小額助成・高額助成の2つの制度を設け、森づくりをすすめる団体の活動支援を行っています。今年は2団体に高額助成と10団体に小額助成し、みなさんの活動を支援しています。

### ●みなさんの町で植樹

全道8つのまちと協定を締結し、毎年4,000本を植樹します。

場所	知内町	むかわ町	当別町	白糠町	豊浦町	美幌町	上士幌町	東川町
日程	5/16	5/22	5/29	5/30	6/5	6/19	6/20	10月末

### ●尚伐材割り箸の導入

コープさっぽろでさしあげている割り箸は森を育てる北海道の間伐材を使った割り箸です。

## -CO<sub>2</sub> コープさっぽろは、はじめています。

地球と暮らしの未来のために。みんなで-CO<sub>2</sub>!



いつも「安心生活」を第一に考えるコープさっぽろは、暮らしと深く関わる環境問題についても、いち早く取り組み現在も多岐にわたる活動を進めています。今日という日はもちろん、この星に生きるすべての人が未来も安心生活を送れるよう、私たちはこれからも、環境対策に取り組み続けます。

コープさっぽろは2008年10月環境に対する取り組みを本格化するにあたって新たに環境をイメージする-CO<sub>2</sub>OPのセカンドロゴマークを決定しました。この-CO<sub>2</sub>OPは「二酸化炭素を減らす活動」という意味と「CO-OP=コープ」の意味を合わせ持っています。コープさっぽろが真剣に環境問題、特に二酸化炭素を減らす活動に取り組むことを宣言したものです。



## ●ご存じですか? カーボンフットプリント

私たちのまわりの商品が原料の生産から、輸送、加工、販売までの段階で、どれほどの環境負荷を発生させているのかをCO<sub>2</sub>で表現しました。コープさっぽろは、まずは、この見える化をすすめています。



## ●宅配トドックBDF(バイオディーゼル燃料)

トドックが、ますます環境にやさしい宅配システムに。現在宅配トドック240台が、みなさんが出でて下さった使用済でんぶら油から出来たBDFで走っています。この燃料は、植物油で軽油をつかわないためCO<sub>2</sub>排出量のカウントがゼロ。環境にやさしく商品をお届けしています。



## ●大学とエコの共同研究

店舗のCO<sub>2</sub>半減などの最先端技術のエコにも着手しています。



## ●円山動物園との環境コラボレーション

絶滅危惧種のホッキョクグマを応援!



札幌市西区発寒11条5丁目10番1号 生活協同組合コープさっぽろ csap.kankyoutodock.jp  
http://www.coop-sapporo.or.jp/